

あきた旬歳時記

「地産地消」とは、「地域の自然の中で育まれたものをその地域の人々が食す」という「農」と「食」の古くて新しい関係を示す言葉。「あきた旬歳時記」は、その生産現場と食卓を結ぶ架け橋として誕生した情報誌です。

Vol.7

おいしい夏

全国で最も遅く出荷される大型白桃。「かづの北限のもも」。

■ JAかづの「北限のもも生産部会」

生産量県内第一位。恵まれた土壌と気候、生産農家の情熱が不動の人気と美味しさを作ります。

■ JAおものがわ「すいか」

売上高県内トップクラス。組合員の個性を活かした少量多品目構成。

■ 産直施設「雁の里まごころハウス」